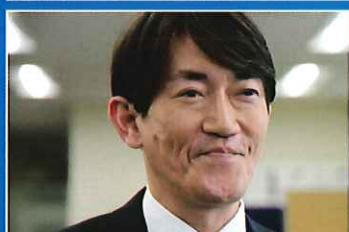




なぜ 公正採用選考は 基本なのか



上映時間25分

DVD 本体価格 66,000円(税抜)
[C#2973]

字幕・副音声版付き



東映株式会社 教育映像部

〒104-8108 東京都中央区銀座3-2-17
<http://www.toei.co.jp/edu/>

公正な採用選考をすることは、企業にとって基本であるというテーマで制作した作品です。企業にとって、良い人材を採用し育てていくことはたいへん重要なことです。採用選考時に公正さを欠くと、適性と能力を備えた人材を探し出すことができないということになりかねません。また、採用選考の場は、企業にとって、その企業のあり方を社会に提示する窓になっているという面もあります。フェアな採用選考をすることは、その企業のあり方を社会に向けて表現するという側面につながります。

この作品は、ある企業を舞台に、人事部の採用担当者たちがさまざまな部署を訪ね、採用選考のための面接のロールプレイを重ねることを描いた作品です。さまざまな部署の多様な意見を受け止め、応募者が質問を受けたときどう感じるのか。不適切な質問とはどういうもので、なぜ不適切なのか。また、逆に適切な質問とはどのようなものか。そして、そもそも、なぜ公正な採用選考は基本なのかということに向き合っていく内容です。

内 容

人事部採用担当の小宮、岡本、石井の三人は、公正な採用選考とはどんなことなのかを考えるために、社内に広く声をかけ、いろいろな部門の社員に応募者の役をしてもらい、面接のロールプレイをすることにします。まずは、入社1~2年目の社員に声をかけ、面接のロールプレイをしたところ、イエローカードを次々と出され、それぞれやり直しロールプレイをすることになります。



三人は営業部を訪れます。面接ロールプレイであえて不適切な質問をして、相手の感想を確認し、不適切な質問がなぜ問題なのかを自分ごととして感じています。

社内カフェで、公正な採用選考の基本や、就職差別につながるおそれのある14項目などについて、三人は話し合います。

LGBT当事者など、相手からのカミングアウトを受けた場合の対応について、三人は面接ロールプレイをすることにします。経理部社員を応募者に見立て、実際の対応についてロールプレイを通じて確かめます。



出版部では、面接ロールプレイを通じ、思想・信条にかかわる質問について、やはりしてはいけないという気づきを得ることになります。



最後に、会社トップとの共有を図るため、社長を相手に面接ロールプレイを行います。社長は、企業にかかわる全てのメンバーに公正さが求めらると発言し、三人の努力を評価します。そして、三人は、いよいよ採用選考の本番を迎えます。

プロデューサー	中鉢裕幸	助監督	高野敏幸
	新井英夫	選曲・効果	山本逸美
脚本・編集・監督	前田和男	制作担当	武田千明
撮影	松丸武彦		
照明	城所美和	企画協力	竹内 良
録音	郡 弘道	企画営業	市村浩之

企画・制作 東映株式会社 教育映像部

[2019年作品] p.

- 本DVDは、ご購入いただいた官公庁（都道府県市区町村、視聴覚ライブラリー、教育委員会、警察、消防等）や事業所等での貸出し、非営利上映を行うことを前提とした商品です。著作権補償金を含んだ価格設定となっていますので、著作権処理を行なうことなく、上映会や研修会等でご使用になれます。
- 本DVDについて次の行為に該当する場合は、使用の可否や別途料金等について、必ず当社までご相談ください。
 - ・テレビでの放映
 - ・ビデオ・オンデマンド等による配信
- 著作権者に無断で、作品の一部または全部を複製・改変・放送・有料上映することは著作権法違反となります。
- DVDビデオは映像と音声を高密度に記録したディスクです。DVDビデオ対応のプレーヤーで再生してください。パソコンなど一部の機種で再生できない場合があります。